

背景・目的

- 成田国際空港ではC滑走路の新設やB滑走路の延伸等により、年間発着容量を50万回とする「成田空港の更なる機能強化」が令和10年度末の供用に向けて整備進展
- 空港周辺では圏央道や北千葉道路、新湾岸道路などの幹線道路ネットワークの整備により、空港周辺地域のポテンシャルが飛躍的に向上
- 機能強化に合わせた道路整備を行い、機能強化の効果を空港周辺の市町に波及させるため、「成田空港周辺の地域づくりに関する『実施プラン』」を上位計画とし、整備が必要となる道路を定めます

基本的な考え方

- 対象地域：成田空港周辺9市町  
(成田市、富里市、香取市、山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町)

空港の機能強化を踏まえた対象路線の選定

- 将来の交通動向により整備が必要となる道路

[想定される整備内容]

- ・バイパス
- ・現道拡幅
- ・交差点改良 など

- 市町のまちづくり等に必要道路

[連携するまちづくり]

- ・地場産業、中小企業振興
- ・企業誘致
- ・観光振興 など

対象路線の整備方針(整備/調査)

整備路線

- ・実施プランに掲載されている現在事業中の路線

調査路線

- ・早期事業化を目標に整備に向けた調査を実施する路線
- ・千葉県とNAAが独自に構想の実現を目指す路線を含む

成田空港周辺の道路整備状況

- 空港周辺では58か所※を整備中
- 成田空港の利便性を一層高め、人とモノの流れをスムーズにし、周辺地域を広く活性化させ、さらには防災力の強化のためにも、圏央道と空港のアクセスを強化するICを検討中
- 新規ICのアクセス道路となる「県道成田松尾線及び(仮称)滑走路横断道路」をNAAと共同で整備中

※令和5年度までに供用した路線を含む

成長する「道路整備計画」

○成長する「道路整備計画」

「実施プラン」と同様、「成長する道路整備計画」として、空港及び周辺市町を取り巻く環境の変化やエアポートシティ構想の進捗に応じて、策定後も不断の見直しを行う

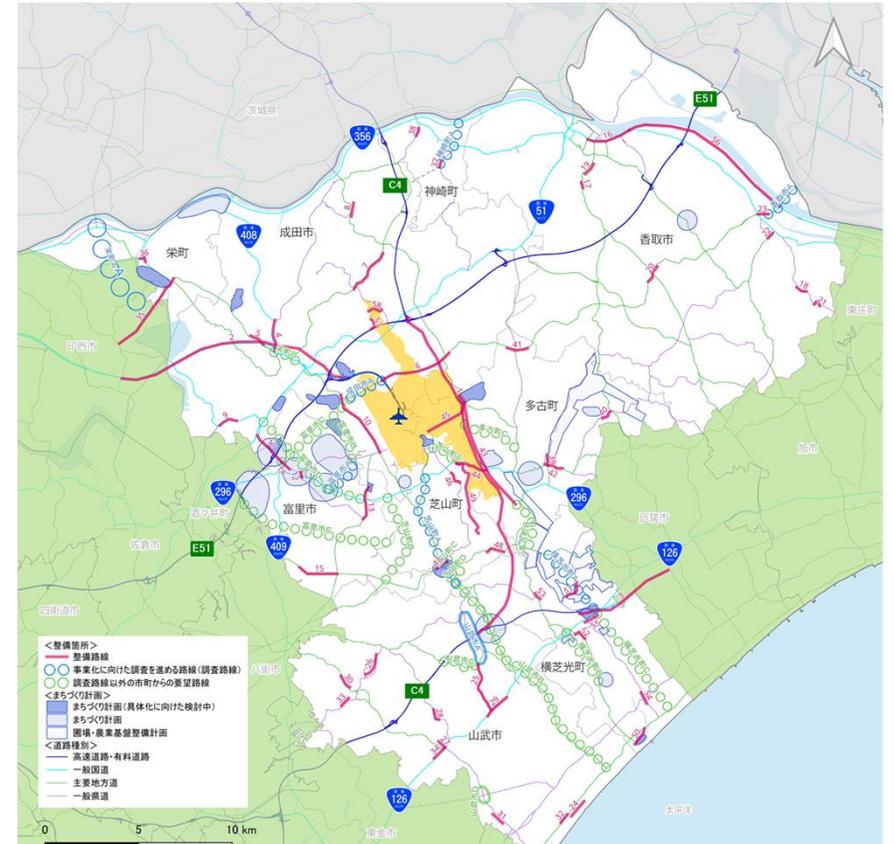
空港周辺における整備路線と調査路線及び要望路線

市町	調査路線	主な箇所	調査内容
成田市	(主)成田小見川鹿島港線	成田市小菅～取香	渋滞対策
富里市	空港へのアクセス道路	国道296号～ (一)八日市場佐倉線間	バイパス
香取市	(主)成田小見川鹿島港線	小見川大橋・息栖大橋周辺	渋滞対策
山武市	(一)成田成東線		交通安全
栄町	(仮称)若草大橋延伸線		バイパス
神崎町	(一)郡停車場大須賀線 (仮称)成田神崎線	神崎町立野	道路改良
芝山町	(主)成田松尾線		渋滞対策
横芝光町	成田空港アクセス道路	横芝光IC ～(主)八日市場八街線	バイパス

千葉県として構想の実現を目指す路線

市町	路線	主な箇所	内容
多古町 芝山町	(仮称)成田国際空港及び周辺地域と圏央道を結ぶ新たなIC		新規IC

※新規ICについては、NAAとともに実現に向けて検討しているが、位置も含めて検討中であり、設置は未定



※調査路線の位置等は概ねの位置を示すものであり、位置や延長は今後の調査による